

2017年度 四国 NGO ネットワーク

通常総会 議事次第

◆日 時：2017年7月2日（日）13：00～14：00

◆場 所：香川県社会福祉総合センター第2中会議室

1. 開 会
2. 議長選任、定足数確認、議事録署名人選出
3. 審議事項

第1号議案 2016年度事業報告

第2号議案 2016年度活動計算書

第3号議案 2016年度監査報告

第4号議案 2017年度事業計画

第5号議案 2017年度活動計算書

第6号議案 役員選出
4. その他
5. 閉 会

第1号議案 2016年度活動報告

(1) SNN、JICA 四国 共催「四国 NGO 研修」

2016年度は、7月3日に開催した。

逗子フェアトレードタウンの会代表理事の長坂寿久氏を講師に迎え、フェアトレードをテーマに研修を行った。前半は、フェアトレードタウンに関する基礎情報に加えて、2016年7月に国内で3番目のフェアトレードタウンに認定された神奈川県逗子市の事例について学んだ。後半は、逗子市の事例を基に四国でフェアトレードを推進していく方法について、グループごとに意見交換を行い、全体で共有した。四国のNGOがフェアトレードをキーワードにどのような連携が可能であるか、具体的なイメージを検討する機会となった。

①「第23回四国 NGO 研修」

- 開催日時：2016年7月3日（日） 9：00～12：00
- 開催場所：高知市立自由民権記念館 研究室
- テーマ：逗子市・フェアトレードタウンの誕生から学ぶ
- 講師：長坂 寿久 氏（逗子フェアトレードタウンの会代表理事）
- 参加者数：21名

(2) SNN、JICA 四国 共催「四国・NGO-JICA ラウンドテーブル」

2016年度は、2回開催した。

第1回は、まず参加NGO、JICA 四国の2015年度の活動報告と2016年度の活動計画の共有を行った。続いて、6月に開催された外務省 NGO 相談員第1回連絡会議、5月に開催された市民の伊勢志摩サミットの内容についてえひめグローバルネットワークが報告を行った。後半は、JICA 国内事業部よりNGO提案型プログラムについて説明があり、その情報を基に今後のNGO研修について意見交換を行った。

第2回は、「四国・国際協力論」が実施されて10年を迎えるにあたって、開発教育、国際理解教育の進め方、成果の可視化について協議した。まず、各団体の開発教育、国際理解教育の活動内容、課題について、また、竹内代表から「四国・国際理解教育」が実施されるに至った経緯が共有された。その後は小グループに分かれ、具体的な課題の共有とNGOとJICA・国際協力推進員で協力して実施できる活動については今後連携を図ることとなった。

①「第23回 四国・NGO-JICA ラウンドテーブル」

- 開催日時：2016年7月2日（土）13：30～17：00
- 開催場所：高知市立自由民権記念館 研修室
- 内 容：各NGO、JICAの今年度計画の共有、NGO等支援事業の説明（JICAより）
- 参加者数：23名

②「第24回 四国・NGO-JICA ラウンドテーブル」

- 開催日時：2017年2月4日（土）13：30～16：30
- 開催場所：愛媛県国際交流センター
- 内 容：四国における開発教育、国際理解教育を盛り上げていくか
- 参加者数：17名

(3) 情報提供

①メールマガジンの発行

四国のNGOの情報を中心に、国内NGO活動、イベント情報、助成金情報などを収集し、メールマガジンにおいて四国NGOネットワーク会員、関係者へ情報を提供した。

- 実施時期：月に1回程度
- 実施回数：12回（「四国NGO ネット通信 Vol.371～382」）
2回（「四国NGO ネット通信臨時号」）
- 実施場所：事務局

②HPによる情報提供

四国のNGOの情報、助成金情報などを中心に随時掲載した。

- 更新作業：事務局
- 更新時期：随時

(4) その他

①平成28年度NGO-JICA協議会への参加

JICAは、NGOとの対話を通じてJICAの業務の透明性と説明責任の向上を図り、相互理解を深めるとともに、対等なパートナーシップに基づく連携による国際協力活動の実践と国際協力の質の向上を目的に協議を続けている。この協議会に四国NGOネットワークとして、登録期間1年間の「登録NGO」として登録し、本協議会に参加した。

【第2回NGO-JICA協議会】

- 開催日時：2016年9月5日（月）13：00～16：00
- 開催場所：TKPカンファレンスセンター金沢駅前、国内機関、在外事務所（JICA-Net接続）
- SNNからの参加者：竹内よし子氏（四国NGOネットワーク代表）
- 内 容：国際協力活動を通じた地方創生/地域活性化について、石川県・北海道の取り組み事例やJICAボランティアの活動事例を基に意見交換を行った。後半は、報告事項としてSDGsの取り組み、ODA本体業務におけるNGO-JICAの連携強化促進タスクフォース、開発教育推進のためのタスクフォース等に関する国内の最新動向について、情報収集を行うことができた。

【第4回 NGO-JICA 協議会】

■開催日時：2017年3月16日（木）14：30～17：30

■開催場所：国内機関、在外事務所（JICA-Net 接続）

■SNNからの参加者：竹内 よし子氏（四国 NGO ネットワーク代表）

■内 容：今年度の年間テーマであるSDGsの取り組み、ODA 本体業務における NGO-JICA の連携強化促進タスクフォース、開発教育推進のためのタスクフォース、地方創生/地域活性化のそれぞれの取り組みについて情報共有・協議を行った。

(5) 会員数

■団体会員（A） 13 団体

■団体会員（B）：0 団体

■個人正会員（C）6 名

※会員種類：A=海外拠点またはパートナー団体と継続的な国際協力を行っている団体正会員、B=A 以外の団体正会員、C=個人正会員

(6) 事務局・運営体制

藤野紀子と高山莉菜が担当した。また、適宜、運営委員、顧問、監事がメールや電話をベースに協議した。運営委員会は、1 回開催した。今後の SNN のあり方は、これまで通り「ゆるやかなネットワーク」とし、お互いに連携、協力し合えることは協力し合い、顔の見える関係を継続していくこととした。

①運営委員会

【第1回】

■開催日：2016年7月9日（土）15：00～16：30

■開催場所：新居浜テレコムプラザ

■議題：(1) 2015 年度の活動・会計報告ならびに 2016 年度の事業計画・予算確認、今後の SNN のあり方

SNN 運営委員名簿 (2016 年度)

■運営委員長 (代表)

竹内 よし子 特定非営利活動法人えひめグローバルネットワーク 代表理事

■副運営委員長 (副代表)

藤野 紀子 ジオ 88 主宰

■運営委員 (五十音順)

上田 勝久 特定非営利活動法人内蒙古愛陽教育経済支援協会 会長
坂山 英治 国際理解の風を創る会 会長
菅 未帆 中国児童教育援助協会 代表
高山 良二 特定非営利活動法人 国際地雷処理・地域復興支援の会 理事長
前田 正也 高知希望工程基金会 会長
萬代 保男 公益財団法人オイスカ四国研修センター センター長
三木 誠 公益社団法人セカンドハンド 理事長
三谷 雄治 特定非営利活動法人香川国際ボランティアセンター 理事長

■顧問

饗場 和彦 徳島大学総合科学部人間社会学科 教授
石筒 覚 高知大学地域協働学部 准教授

■監事

早崎 勲 特定非営利活動法人烏雲の森沙漠植林ボランティア協会副理事長・事務局長

以上

第2号議案

2016年度(平成28年度) 活動計算書

自 平成28年4月 1日
至 平成29年3月31日

四国NGOネットワーク

| 収入の部 | | 支出の部 | |
|--------------------|----------------|--------------------|----------------|
| 科目 | 金額 | 科目 | 金額 |
| 前期繰越金 | 326,244 | 事業活動費 | |
| | | 会場費 | 11,880 |
| 受取会費 | | 支払会費 | |
| 正会員会費 | 10,000 | NGO-JICA協議会登録団体会費 | 5,000 |
| 事業収入 | 0 | 管理費 | |
| | | 通信費(ホームページサーバー、管理) | 4,432 |
| | | ホームページ修正費 | 4,320 |
| | | 支払い手数料 | 1,404 |
| 雑収入 | | | |
| 受取利息 | 2 | | |
| 総計 | 336,246 | 総計 | 27,036 |
| 事業活動当期 収支差額 | | | 309,210 |

| | |
|-----------------|----------------|
| 正味財産増額の部 | |
| 1. 資産増加額 | 309,210 |
| 2. 負債減少額 | 0 |
| 正味財産増額 計 | 309,210 |

| | |
|-----------------|----------|
| 正味財産減少の部 | |
| 1. 資産減少額 | 0 |
| 2. 負債増加額 | 0 |
| 正味財産減少の部 | 0 |

次期繰越収支差額の内訳

| 科目 | 当期末残高 |
|-----------------|----------------|
| 現金 | 16,518 |
| 預金 | 292,692 |
| 合計 | 309,210 |
| 次期繰越収支差額 | 309,210 |

前期繰越金が「預金の繰越金」のみで「現金」分が含まれていなかった。
 NGO-JICA協議会登録団体会費が含まれていなかった。
 ホームページ修正費が含まれていなかった。

第4号議案 2017年度活動計画

(1) SNN、JICA 四国 共催「四国 NGO 研修」

①「第24回 四国 NGO 研修」

開催日：2017年7月1日（土）11：00～15：00

開催場所：香川県社会福祉総合センター（香川県高松市）

テーマ：SDGs でつくる四国の未来

(2) SNN、JICA 四国 共催「四国・NGO-JICA ラウンドテーブル」

①「第25回 四国・NGO-JICA ラウンドテーブル」

開催日：2017年7月2日（日）9：30～11：45

開催場所：JICA 四国会議室（香川県高松市）

テーマ：2017年度の活動計画について

②「第26回 四国・NGO-JICA ラウンドテーブル」

開催日：2017年度下半期を予定（1月末もしくは2月初旬）

開催場所：JICA 四国と協議の上、決定。

テーマ：JICA 四国との協議の上、決定予定

(3) 情報提供

①メールマガジンによる情報発信

継続してメールマガジンを発行し、事務局から必要に応じて情報を配信することとする。

②ホームページによる情報発信

引き続き更新作業は事務局で行うこととし、特に「新着情報」の更新に努める。

(4) その他

①平成29年度 NGO-JICA 協議会参加

本協議会に四国 NGO ネットワークとして、登録期間1年間の「登録 NGO」として登録し、本協議会に参加する。参加は、JICA 本部で開催される際や JICA 四国の JICA-Net を活用した TV 会議により、適宜、参加することとする。

(5) 事務局・運営体制

①運営委員会

必要に応じて、年2回～3回程度の運営委員会を開催する。

②事務局体制

事務局は藤野紀子と高山莉菜が担当する。また、事務所は、NPO 法人えひめグローバルネットワーク内に置き、他団体との連携強化を図る。

以上

第5号議案
2017年度(平成29年度)収支計算書

自 平成29年4月1日
至 平成30年3月31日

(円)

| 科 目 | 金 額 | |
|---------------------|--------|---------|
| (資金収支の部) | | |
| I 収入の部 | | |
| 1. 受取会費収入 | | |
| 正会員受取会費 | 10,000 | |
| 2. 受取寄付金収入 | | |
| 受取寄付金 | 10,000 | |
| 3. 雑収入 | | |
| 受取利息 | 10 | |
| 収入の部合計 | | 20,010 |
| II 支出の部 | | |
| 1. 事業費 | | |
| SNN総会・運営委員会 | | |
| 印刷費 | 1,000 | |
| 会場費 | 3,000 | |
| 合計 | 4,000 | |
| 2. 管理費 | | |
| 通信費(ホームページ管理、切手など) | 5,000 | |
| 消耗品費 | 1,000 | |
| 支払手数料 | 1,000 | |
| 合計 | 7,000 | |
| 支出の部合計 | | 11,000 |
| 当期収支差額 | | 9,010 |
| 前期繰越収支差額 | | 309,210 |
| 次期繰越収支差額 | | 318,220 |
| (正味財産増減の部) | | |
| III 正味財産増加の部 | | |
| 1. 資産増加額 | | |
| 当期収支差額 | | 9,010 |
| 2. 負債減少額 | | |
| 短期借入金返済支出額 | | 0 |
| 増加額合計 | | |
| IV 正味財産減少の部 | | |
| 1. 資産減少額 | | |
| 2. 負債増加額 | | |
| 短期借入金収入額 | | |
| 減少額合計 | | 0 |
| 当期正味財産増加額 | | 9,010 |
| 前期繰越正味財産 | | 309,210 |
| 次期繰越正味財産 | | 318,220 |

第 6 号議案 2017 年度役員選出

2017 年度は、以下の運営体制で運営を行うこととする。

2017 年度 SNN 運営委員名簿（案）

■運営委員長（代表）

竹内 よし子 特定非営利活動法人えひめグローバルネットワーク 代表理事

■副運営委員長（副代表）

藤野 紀子 ジオ 88 主宰

■運営委員（五十音順）

上田 勝久 特定非営利活動法人内蒙古愛陽教育経済支援協会 会長
坂山 英治 国際理解の風を創る会 会長 ※ベルギー在住
菅 未帆 中国児童教育援助協会 代表
高山 良二 特定非営利活動法人 国際地雷処理・地域復興支援の会 理事長
前田 正也 高知希望工程基金会会長
萬代 保男 公益財団法人オイスカ四国研修センター センター長
三木 誠 公益社団法人セカンドハンド理事長
三谷 雄治 特定非営利活動法人香川国際ボランティアセンター 理事長

■顧問

饗場 和彦 徳島大学総合科学部人間社会学科 教授
石筒 覚 高知大学地域協働学部 准教授

■監 事

早崎 勲 特定非営利活動法人烏雲の森沙漠植林ボランティア協会 副理事長・事務局長

以上